

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	府中市小柳町2-11-2 TEBS BUILDING 3F
園名	ソラスト府中保育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

お散歩中に響く音

〈テーマの設定理由〉

子ども達との散歩は、外の世界にあるたくさんの音に出会う絶好のチャンス。五感が急成長するこの時期に、さまざまな音を聞かせてあげることが言葉の発達や好奇心を育むのにとっても効果的だと考え「音探し」の散歩を楽しむことにした。

2. 活動スケジュール

2026年5月20日（水）

- ・保育園を出発し保育者との手繋ぎとバギーで西武線沿いへ向かう。
- ・つるしろ橋の下で声を出し、反響する声を楽しむ。
- ・西武線が通過するのを眺める。
- ・竹林で笹を観察する。
- ・原っぱで西武線と飛行機を見る。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・バギー
- ・カメラ
- ・水筒
- ・散歩リュック

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・ 散歩
- ・ 補水
- ・ 竹林や鳥などの観察
- ・ 原っぱで電車を見ながら自由に遊ぶ

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

- ・ 高架下のトンネルでは「あー！あー！」と一人が声を出すと続いてどんどんみんなが声を出し大きく響き渡る自分の声を聞いて楽しんでた。
- ・ 保育者が立ち止まり「電車来るかな？」と耳を済ませる姿を見せると、子ども達も興味を示し「どっちからくるかな？」とキョロキョロ辺りを見回していた。
- ・ 擬音語をたくさん使い「ガタンゴトン電車来たね」「サラサラ笹が揺れてるね」「ちゅぴちゅぴ鳥さん鳴いてるよ」「ブーン！飛行機飛んできた」など耳に入りやすく記憶に残りやすい言葉で子ども達に伝える。



5. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

- ・ 普段何気なく歩いている道も、子どもと一緒に耳を済ませてみると新しい発見がたくさんあった。
- 立ち止まり「あ、聞こえるね」と指を指したり音の真似をして「サラサラ」「ブーン」「ガタンゴトン」
- ・ 音に夢中になるとキョロキョロしたり手繋ぎの列が広がったりしてしまうので、子どもとしっかりと手を繋ぎ安全を確保していきたい。また、優しい音、楽しい音の他にも工事やバイクの音など大人には何でもない音が子どもには怖く感じることもあるので驚いてしまった時は「大丈夫だよ、道路の工事してるね。ショベルカー格好いいね」などと声を掛け安心させてあげることも必要。
- ・ 「ちゅぴちゅぴ」と鳴く鳥を園に帰ってから調べると「シジュウカラ」だった。シジュウカラの鳴く動画を子ども達に見せてあげると興味津々で動画を眺めていた。散歩で見たもの、聞いたものを帰ってきてからまた改めて楽しむこともでき、発見する楽しさを実感した。